

東北風景写真家協会会員向け会報「東風季報」第34号です。当会報は会の行事、活動計画、各種のお知らせ、撮影適所、撮影情報、撮影テクニックなどの記事を掲載しております。

東風季報

発行
東北風景写真家協会
〒980-0852 仙台市宮城野区榴岡3-8-15
東北カラーデュープ株式会社内
Tel 022-256-2141, Fax 022-256-2142
編集 進藤・阿部

辰野 清先生スライド&トークセミナー 「心を動かす感情風景」講演内容要約

参加者80名で会場はほぼ満席。竹内会長より、「辰野清先生は多くのコンテストで輝かしい成績を残し、プロのカメラマンになられた」との紹介があった。日頃叶えたいことでこれだけ感動を伝えられるかについて、前篇では、感情風景へ至る道筋、後編では完成した単写真についてお話を伺った。

感情風景について

感情表現といわれても、具体的にはどうやって撮りたいの？ 同じ対象でも傾き、色、方向など、少し変えた数点の写真を示していただくと、それぞれ違った感情になることが分かる。これら幾つもの要素の効果をよく考えぬいて、自身の思いに乗せていく過程が感情表現に結びつくのだと思う。

空間配置

写真に空間を入れると安心感や不安感に影響を与える。カメラの上下による背景との位置関係で印象が変わってくるし、対象物との距離感も感情移入を促す。雑木林で見つけた風景に、美しい光がさした瞬間が印象的。ご教示いただきたい。折々試して枯れ果てたもの、消えゆくもの、美しくとらえられよう。何でも入れたい。水平とは限らず、ハーフNDはハードタイピングを要する。水平とは限らず、ハーフNDはハードタイピングを要する。

物語性

シャッタースピードの操作であえてブレを加えて動きを表現したり、落ちた桜をあたかも舞っているように見せる逆転の工夫で光に向かって歩くような例も示し、人工物も含めて物語性をもたせ、表現を豊かにする。

感情風景 単写真の強み

感情表現のこもった先生の作品を紹介いただいた。



協会企画・錦秋と星空撮影の梅池高原と 天空の絶景八方尾根撮影ツアー報告

東北風景写真家協会企画の撮影ツアーは10月4日、好天に恵まれて紅葉の絶景を堪能しました。泉中央午前7時半、仙台駅8時と予定通り出発。総勢39名で女性の参加者も多い。発車早々、竹内会長より「星の撮り方」のレクチュアがあり撮影ポイントへの期待が高まってくる。米山SAで昼食後、新潟県から長野県に入る頃から、雲が広がり空模様は気になります。

梅池自然園

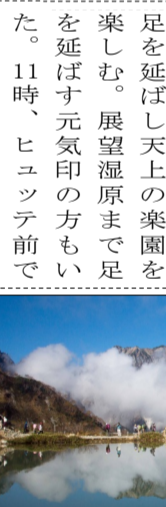
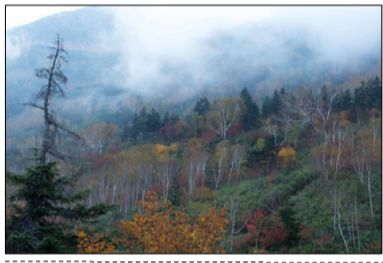
2日目、白馬村の宿舎、対岳館の撮影ツアーは10月4日、好天に恵まれて紅葉の絶景を堪能しました。泉中央午前7時半、仙台駅8時と予定通り出発。総勢39名で女性の参加者も多い。発車早々、竹内会長より「星の撮り方」のレクチュアがあり撮影ポイントへの期待が高まってくる。米山SAで昼食後、新潟県から長野県に入る頃から、雲が広がり空模様は気になります。

八方尾根

3日目も好天に恵まれ、八方池の絶景を撮りたいのが人情。8時運動開始のゴンドラに乗るべく、早めに並ぶ。登山道や木道が整備された遊歩道を進みました。今年も戸田温泉ホテルいさばに宿泊し、海上の富士山を撮影。翌日は船がドック入りの為不可でバスで移動し、井田海岸と富士山スカイラインにて宝永火山の見える富士山撮影をする予定です。2泊目は何時もの休暇村富士で星空と早朝撮影、その後本栖湖、精進湖での撮影です。是非ご期待下さい。

旅行代金

旅行代金・56,000円
募集人員・40名(最少催行人数30名) 参加申込は河北新報トラベル・電話は022-211-6960 か022-211-6960 か FAXは723-4672へ直接お申し込み下さい。



来年度の協会企画についてご案内

今年も残す処ひと月となりました。当協会では来年度に「私原風景II」特別作品展の開催、期間は2月17日(水)～3月1日(火)、場所はアエル29階のニコンプラザ仙台フォートギャラリー、11月25日現在の参加者は31名で半切作品46点を上下2段に展示致します。是非会場に足を運び頂き、ご覧下さい。

定期総会開催

今年も残す処ひと月となりました。当協会では来年度に「私原風景II」特別作品展の開催、期間は2月17日(水)～3月1日(火)、場所はアエル29階のニコンプラザ仙台フォートギャラリー、11月25日現在の参加者は31名で半切作品46点を上下2段に展示致します。是非会場に足を運び頂き、ご覧下さい。

北山復興支援セミナー開催

北山復興支援セミナー開催
北山復興支援セミナー開催
北山復興支援セミナー開催

第10回定期総会開催のご案内

第10回定期総会開催のご案内
期日・平成28年2月7日(日)、場所・日立システ
町の太平洋写真学校北上教室にて講師を務められ、若手の女性カメラマンとして大活躍中です。乞御期待！
セミナー終了後定期総会を開催、その後懇親会も予定しております。

お知らせ

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

★写真コンテスト
上位入選者
風景写真誌11・12月号
単写真部門
準優秀作品賞
佐々木 康照
「モンスタール」

平成27年蔵王紀行

岡部 晃次

陸奥をふたわけぎまに 響(そび)えたもふ

蔵王の山に 雲の中に立つ

(齊藤茂吉)

熊野岳山頂歌碑

NHK報道カメラマン

出身・・・東野 良

氏の「蔵王」四季に謳

う”に刺激をうけ、私

にとつて冬の蔵王は特

別な存在になりつつあ

ると近年思うようにな

った。

今年度は都合3回の

樹氷撮影に行きまし

た。1回目は天候に恵



まれず撮影を諦め次の
回に譲った。毎日の天
気予報に注視し、最初
の機会は逃したものだ
の、2月7日の好天は
逃さず、朝8:30自宅を
出発、10時過ぎに到
着。蔵王ロープウェイ
の乗車券は駅の切符売
り場での購入、スキー
ヤーは約2時間待ち、
観光客は時間指定なし
でOK。11時山頂駅に

到着。
駅右側の地藏岳の樹氷
を撮影しながら、山頂へ
向かう。好天の中興奮し
ながら撮影、山頂付近を
主に撮影を続けておつた
ところ、熊野岳方面に登
山する多数の人を見かけ
た。12時ごろお釜まで行
って来たと言う20代前半
の女性に声をかけたこと
ろ、片道1時間30分ぐら
いですよとのこと。覚悟
を決め、お釜往復に挑戦
することに。素晴らしい
冬晴れの中、広角レンズ
16mmを主体に24mm
105mm、70mm300
mmの3本で撮影開始、
熊野岳の急壁、登山道
標、風紋等を撮影しなが
ら、一路お釜を目指す。
熊野岳2時過ぎに到
着。あまりの景観の素晴
らしさに言葉が失う。
夏、秋とは異なる別世
界、厳しい真冬の光景。
お釜、刈田岳、南蔵王の
山々(屏風岳、後烏帽子
岳、不忘山)を広角レン
ズで切り取り、約1時間
の撮影、興奮、感激、感
謝でした。
心を残しつつ3時ごろ
帰途に就く、帰りは撮影
しながら、余裕の1時間
ぐらいで山頂駅に到着。
帰途に樹氷原で竹内先生
にお会いした。
その後山頂駅近辺を午

後5時ぐらいまで撮影。
夕景が素晴らしかった。
特に多少夕焼け気味の朝
日連峰と樹氷の組み合わせ
せ、なんと素晴らしい一
日だったことか。5時に
ロープウェイに乗り仙台
自宅着7時。
3回目はフォトウォー
キングの2月17日、この
日もほぼ晴天。
地藏山山頂付近を中心
に撮影、熊野岳の荒々し
い断崖、中丸岳を中心
に優しい遠景など、また朝
日連峰を遠景に樹氷、と
を組み合わせての撮影、
時間の限られた中での撮
影にしては素晴らしい撮
影が出来ました。
此処3年ぐらいは天候
と相談しながら、年2回
ぐらいは撮影に行ってお
りますが、蔵王の魅力に
取り憑かれております。
(スノーシューは必須で
す)
これからも身体に相談
しつつ挑戦したいと思っ
ております。
以上



フルサイズ？ APS-C？

第一話
名久井 馨

◆わたしの一番多く使う
カメラは今のところNI
KON D7100(APS
C)です。

◆NIKON D800
(フルサイズ)やFUJI
FILM X-E2(ミ
ラーレス)も持っていま

すが、使う場面は圧倒的
にD7100が多い。ど

うもD800は重たく
て、画素数も3600万

画素あるけれどもそも
まに必要なときが多い

し、ミラーレスはコンパ

クトだけれど、なれない
せいか思ったようにシャ

ッターチャンスにシャッ
ターが押せない。大体液

晶画面を見ながら撮影す
るのは気分が今ひとつ盛

り上がらない。

◆APSC一眼レフは
私にとってちょうどよ

く、お祭りや、スナッ
プ、普段持ち歩ける大き

さでは限界サイズです。
テンポよく撮影でき、そ

の軽快感が自分にあつて
いると思います。D71

とりあえず卒業 渡辺 洋

私が仙台に来たの
は、昨年の年明けでし
た。何かの本で読んだ
のですが、震災復興の
協力は、被災地に住む
だけでも効果があると
書いてあったからで

す。
東北の中心である仙
台に2年間住むことを
思いつき、昨年1月に
東京から仙台に引越

してきて、先ずやった
のがインターネットで
の写真クラブの確認で

した。その結果、東北
風景写真家協会を知
り、入会申し込みをす
るために東北カラーデ

ュープへ行きました。
そこで知ったのがフ
ォトウォーキングのバ

ラはソニーのα900

00だつて2400万画
素もあるし、できた写真

を見てD800と本当に
違いがわかる人居るの

だろうか・・・

◆そういうわけでアクセ
サリー類やレンズもAP
SCサイズのためのほ

うが多く、フルサイズ用
に買ったレンズは24-1

20mmの一本、望遠の
ズームはいくつかもつ

ていますが、どちらでも使
用可能です。
◆300mmのレンズは

に、レンズは主に24-70、
70-200のf2.8を使
っています。

被写体は主に風景で、
美しいと思った景色を美
しく撮るのが最終目標で
すが、なかなかその様に
撮れません。

カメラ歴は20年は経つ
ていますが、自己流で未
だに満足のいく写真を撮
れていません。好きな撮
影地は、長野県の諏訪・
茅野に位置する御射鹿池
(みさかいかいけ)という農地
用の溜め池で、古くは東
山魁夷の森と白い馬の絵
で有名なところで、吉永
小百合出演でシャープの
テレビコマーシャルにも
なった所です。偶然に車
で前を通りかかり、美し

く幻想的な景色に目を細
め、夢中でシャッターを
切ったのを今でも昨日の
ことのように覚えていま
す。

早いもので、仙台に来
てそろそろ2年が経ち、
東京へ帰る時期となりま
したが、地元の人しか知
らない撮影地など色々紹
介して頂き、この2年間
で、多くの宝物を手に入
れた気がします。

こんな話、あんな話 被写体を料理する

第三十一話

静寂の中、凛とした
佇まいの座敷で「和食の
膳」をいただく機会に過
りとしたなかでの食事な
ど、とうの昔に忘れ去つ
た小生もその細やかな気
遣いに感服した。そんな
に多くの経験もして無い
くせに生意気なことは言
えないが、和食の奥深さ
に感動したことは事実で
あった。膳を運ぶ和服女
性の無駄の無い立ち居振
る舞い、料理の脇を固め
る器のすばらしさ。そし
て造り手の粋が感じられ
る料理の数々、それらが
一体となって「おもてな
し」の心が伝わるそんな
気がしました。この和の
料理から造り手の気持ち
を創造し感動させるもの
は、やはり人と人との心
が創るものではないでし
ようか。この日の一期一
会に感謝の気持ちで座敷
をあとにしました。

と、書いたところで撮
影のときの気持ちを考え
てみました。写真撮影を
するときはず、被写体
をじっくり観察します
ね。季節感・天候・光と
影・その日の空気感。そ
して被写体とは料理で言
うところの素材ではない
でしょうか。みな同じよ
うに見えるも、料理する
人(撮影する人)により

味付けは変わるとお思い
ます。素材のどこを使つ
て、どこを省くか。どの
光を使つて、どの影を
生かすか。自分の気持ち
をどのように盛り込み感
動を収めるか。それらは
素材を見る人それぞれの
感性です。料理もそれを
召し上がる人に感動と感
激を与え至福のときを共
有し、「おもてなし」の
心を感じてもらえるかど
うか、素材の観察はまさ
にその第一歩なのです。

しかし、以上のよう
な厳しい事象は撮影の壁に
ぶち当たっている方への
アドバイスです。それは
もつと被写体と真摯に対
峙し、素直な気持ちで撮
影させてもらうことで
す。その時あなたは最高
の料理人になるでしょ
う。写真を撮る間もな
い方は、自己満足の世
界を楽しんで下さい。そし
て壁に突き当たったら、
この記事を思い出して下
さい。

さあ、明日から最高の
料理人になりましょう。
ナベと素材は用意されて
います。
(二〇一五年十二月
丸山 慎一)

編集後記
1面は参加された方に大
好評であった辰野清先生の
セミナー要約と南アルプス
撮影紀行を秋葉健一さん
に、その他協会企画のご案内
記事掲載。

2面の岡部さんの記事は
3月にご入稿頂きました
が、蔵王の噴火予知での入
山規制と季節柄、掲載を保
留しておりました。
名久井馨さん、渡辺洋さ
んご寄稿有難うございま
した。渡辺さんはご都合で東
京に戻られますが、会員は
1年継続されます。感謝!
皆様からのご投稿をお待
ちしております。



あなたはその料理人だ
としたら、最高のおもて
なしを演出する覚悟でシ
ャッターボタンを押さな
ければなりません。味付
けで手を抜いたり、細や
かな気遣いが無かった
ら、それは必ずや結果と
して現れてくるでしょ
う。料理の評価も、写真
の評価も、人の眼は厳し
いものです。単なる自己
満足では終わらせられな
い使命感が同居していま
す。



御射鹿池